

映画産業の海外展開に関する検討会議 体制強化策（案）

- 事務レベルのワーキンググループ（仮称）を設置し，継続的に議題を検討・フォロー。
- 検討会議は，ワーキンググループ（仮称）における検討等を踏まえ，大所高所からの意見交換・合意形成の場として機能。

<従来のあり方>

映画産業の海外展開に関する検討会議

【趣旨】

内閣官房副長官(衆)を中心として，我が国の映画産業の振興及び海外展開に関する提案，情報共有及び実施に向けた具体策を検討することを目的とする。

【メンバー】

議長	西村 康稔	内閣官房副長官(衆)
顧問	萩生田 光一	自由民主党 幹事長代行
構成員	永山 裕二	内閣府知的財産戦略推進事務局次長
	安藤 俊英	外務省大臣官房参事官
	藤原 章夫	文化庁文化部長
	吉田 博史	経済産業省商務情報政策局審議官
	安藤 裕康	独立行政法人国際交流基金理事長
有識者	角川 歴彦	株式会社KADOKAWA会長
	迫本 淳一	松竹株式会社社長
	多田 憲之	東映株式会社社長
	松岡 宏泰	東宝株式会社取締役
	岡田 裕介	一般社団法人日本映画製作者連盟会長
	椎名 保	公益財団法人ユニジャパン副理事長

<今後のあり方>

映画産業の海外展開に関する検討会議

【趣旨】

内閣官房副長官(衆)を中心として，ワーキンググループでの議論を踏まえ，我が国の映画産業の振興及び海外展開に関する大所高所の意見交換・合意形成を行うことを目的とする。

【メンバー】

従来と同様

新設

ワーキンググループ(仮称)

【趣旨】

関係省庁等及び映連業界関係者等をメンバーとして構成し，我が国の映画産業の振興及び海外展開に関する提案，情報共有及び実施に向けた具体策を検討することを目的とする。

【メンバー(案)】

関係省庁等，映画業界関係者等